Fact Sheet

www.abs.gov.au/census

8月8日(火曜日)の2006年国勢調査は皆さんの社会にとって重要な調査です

2006年国勢調査(人口・住宅センサス)は、オーストラリアにいるすべての方を対象にしています。この調査に参加していただくことは、皆さんの社会の将来のために非常に重要です。

地域組織、政府、企業などはいずれも国勢調査の情報に基づいて、社会施設や各種サービスの立案を行っています(住宅、保健医療、教育に関するものや、言語サービス、特別補助プログラムなど)。

出生地、話す言語、宗教、出身民族についての質問

2006年国勢調査はオーストラリアにいるすべての方の実態を把握するためのもので、年齢、出生地、話す言語、宗教、出身民族などの重要な項目について調べるほか、英語面での補助が必要かどうかについても調査します。

国勢調査は各種民族団体の賛同を得ています。国勢調査の調査票上で提供される情報は、各民族社会の正確な実態把握に役立ちます。また国勢調査で得られる情報は政府予算を各民族社会に公正に分配する上でも有益です。

あてはまるものがリストに載っていない場合には回答をお書きください

国勢調査では約280の国名、240の言語、120の宗教についての情報が記録されます。調査票のスペースは限られているため、すべての国名、言語名、宗教名を載せることはできません。ご自分にあてはまるものがリストに載っていない場合には、所定の欄に回答をお書きください。

個人情報の秘密は守られますか?

国勢調査で集められる情報はすべて秘密厳守で扱われます-これは法で定められています。皆さんの個人のプライバシーは完全に保証されています。

国勢調査タイムカプセルに参加されない限り、皆さんの氏名や住所は記録に残りません。氏名や住所の入った調査票とコンピュータファイルは、集計後すべて破壊処理されます。

法によって、個人情報を決して洩らさないという守秘義務が国勢調査に従事する全ての人に課されています。連邦警察、ASIO (国家安全・情報局)、税務署、センターリンク、移民省、ダイレクトマーケティング会社などが国勢調査の個人情報を入手することは絶対にありません。

国勢調査タイムカプセル

希望者は国勢調査で提供する情報を自分の氏名と住所とともに99年間、オーストラリア国立公文書保管局に安全に保管させることができます。国勢調査の情報は99年間、誰もアクセスできないため、このプロジェクトは国勢調査(センサス)タイムカプセルと呼ばれています。

2105年には国立公文書保管局によってタイムカプセル内の情報が一般公開され、将来の世代の人々が自分の家系をたどってみることができるようになります。

この国勢調査タイムカプセルへの参加はまったく任意です。同プロジェクト参加に同意されない方の情報は、統計処理終了後、オーストラリア統計局の通常の手続きに従って破壊処理されます。

国勢調査の実施方法

国勢調査が行われる晩(8月8日火曜日)は、観光客の方も含め、この日にオーストラリアにいる方すべてが調査の対象になります。国勢調査調査員がこの調査日の2週間前に調査票と記入ガイドを各世帯に配布し、調査日の2週間後に再び各世帯をまわって記入後の調査票を回収します。2006年国勢調査では、各世帯がオンラインで調査票を記入することも可能です。

助けが必要ですか?

国内でよく使われている言語の大半を対象とした国勢調査お問い合わせサービスは7月末からご利用いただけます。国勢調査お問い合わせサービス言語ヘルプラインの電話番号は**1300 363 365**、業務時間は午前8:30から午後 8:00までです。

場所によっては、調査員に英語以外の言葉を話せる者を雇っているところもあります。こういった調査員は皆さんの補助ができるように適切なトレーニングを受けています。国勢調査のウェブサイト **www.abs.gov.au/census** には、翻訳された資料もいくらかあります。

国勢調査: あなたの存在を実態調査に反映させるチャンス